



# 令和3年度 市民と市長の意見交換会 ふれあいトーク・レポート

宮崎東中学校区 令和3年11月19日(金)開催

ふれあいトークは、市長が市民の皆さまと地域の課題や市政について直接意見を交わし、課題解決に向けての方向性や具体的な方策を確認することで、地域と行政の相互理解を深めるとともに、市民目線での市政運営を進めることを目的に開催しています。

## ◆令和3年度のトークテーマ

トークテーマ ～子どもたちの未来のためにできること～

トークの柱 『地域の発展と安心・安全なまちづくり』

12年目を迎えた市長と市民の意見交換会「ふれあいトーク」。平成30年度からはトークテーマを「子どもたちの未来のためにできること」とし、子どもたちの「教育」について各中学校区単位で意見交換を実施しています。

## ◆市長から情報提供 とことん住みやすく、力強く発展するまちづくり

### ●地域の現状等を共有

①宮崎市でも人口減少が進んでおり、今後さらに人口減少が加速する見込みです。

- ・宮崎市全体の人口推移 平成27年 403,895人 ⇒ 令和47年 301,809人 (25.3%減)
- ・中央東地域自治区の人口推移 平成27年 24,315人 ⇒ 令和47年 17,969人 (26.1%減)

②若い世代の転出超過が大きくなっています。そのため魅力的な雇用創出と地元で活躍できる人材育成に取り組んでいます。

- ・宮崎市の年齢別の転入転出数をみると、15～19歳、20～24歳で大幅な転出超過となっています。
- ・市ではそのような現状に歯止めをかけるべく、企業誘致による新たな雇用の創出や、中学生を対象として県内企業を紹介する体験型進学・就職イベントなどを実施しています。

③人口減少が進むことで、地域の課題がより複雑化、多様化しています。

- ・人口減少のスピードや高齢化率、歴史・文化は地域によって異なるため、それぞれの地域の特性に合ったまちづくりが求められています。

④地域には様々な組織や団体、行政機能があります。それぞれ連携し、特性を生かしたまちづくりを行いましょう。

⑤地域活動への参加で、元気な地域コミュニティを次の世代につなげましょう。

- ・宮崎東中学校区での活動事例・・・校区内清掃奉仕活動、江平商店街のイルミネーション、中学3年生と保育園児のふれあい交流体験学習 等



▲ 宮崎東中学校区の現状や課題、市が現在取り組んでいる施策などについて、市長が説明

## ◆ フリートーク

### ● トーク参加者からの意見

- ・地域の魅力として、イルミネーション装飾や祭など、ずっと続いている行事があり、色々な人が支えている点が挙げられる。
- ・青少協で活動しているが、わけもん会などの方々と「大人が楽しいことは子どもも楽しい」と考え、地域が同じ方向を向いて活動している。
- ・地域の課題として、塾等に通っている生徒も多いため、地域の行事に参加するよう呼びかけていいものかためらってしまう。
- ・発信が足りなかったということに気付かされたので、これからは地域活動について校長先生等を通じて、学校にどんどん呼びかけていきたいと考えている。
- ・シャッターアートなど実際に取り組んでいける案も子供たちから出してもらったので、商店街の方に話を持ち帰ってどんどん検討していきたい。
- ・宮崎市が企業誘致などを続け、働くところがあれば人は戻ってくると思う。

### ● 中学生からの意見

- ・地域の魅力として、江平地域のイルミネーション装飾やえびす大祭など、地域が明るくなる行事が沢山あり、地域の方々と一緒に取り組んでいるところが挙げられる。
- ・地域の課題として、地域の方々が頑張っている部分が発信されていないので、どのようなことをしているのか知らない生徒も多いところが挙げられる。
- ・中学生が思い切りボールなどで遊べる場所を増やしてほしい。また、緑道の街灯が少なく、夜歩いていて怖い。
- ・江平の商店街がシャッター街となってしまっているので、商店の許可があれば、宮崎東中学校の美術部によるシャッターアートなどをしてみるともっと明るくなるのではないかな。
- ・夢のために勉強したいので、その際は県外の大学に行くかもしれないが、また宮崎に戻って働きたい。

### ● 傍聴者からの意見（アンケートより）

- ・学校以外で中学生が活動できる場が少なくなってきたと近年感じます。もっと、大人がきっかけづくりをしていければ良いのですね。
- ・学校をもっと地域にオープンにするべきだとは思いますが、防犯上のこととの兼ね合いが難しいと思いました。若者が定着するためには、やはり安定した生活・仕事がなければ難しいと思います。
- ・今回出た意見をたくさん採用して、江平地区がさらに活気づくといいなと思います!!

### ● 市長からの回答、感想

- ・子育てをしながら子どもに地域の伝統を伝えることが、子どもたちに帰って来たいと思わせることにつながる。
- ・ひとの子どもも自分の子どものように関わることが、学びや人づくりにつながり、さらに人づくりがまちづくりにつながると思っている。
- ・子どもたちの遊ぶところや街灯の件など、私たちにも課題があるので、今後考えていきたい。

